

AT-mini I Personal

AT-mini II Personal

取扱説明書



このたびは「AT-mini Personal I・AT-mini Personal II」を
ご購入求めいただき、ありがとうございました。
いつでもお読みいただけるよう、本器と取扱説明書を
一緒に大切に保管してください。

使用する前に必ず本取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。

目次

安全上のご注意	2
使用上のご注意	3
使用場所や状況について/準備について	4
使用中のご注意/使用後のご注意	6
充電池について	7
保守・点検のご注意	8
保管とお手入れについて	8
故障時及び取扱いに際しての注意事項/その他	9
機器構成及び本体仕様	10
各部名称	12
使用前の準備	13
充電について	13
粘着パッドの装着方法	15
操作方法	19
使用後	25
その他の機能	26
ワンポイントアドバイス	29
検出エラーについて	30
粘着パッドの貼り付け位置例	31
Q&A・故障かな?と思ったら	33

安全上のご注意

ご使用前に必ずご確認ください

- 取扱説明書は本器を安全にお使いいただくために必要です。本器を人に貸したり、差し上げる時には点検を受けた上で、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡しください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」とP.3～P.9の注意事項をよく読み、正しくお使いください。
- あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、下記のような絵表示をしています。危害や損害の程度を表していますので、内容を理解してから本文をお読みください。



取扱いを誤ると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示します。



取扱いを誤ると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



取扱いを誤ると、人が傷害を負う可能性または物的損害が想定される内容を示します。

表示例



は、本器の取扱いにおいて、発火、破裂、高温等に対する注意を喚起するための絵表示です。

※表示例は「感電注意」です。



は、本器の取扱いにおいて、その行為を禁止する絵表示です。

※表示例は「分解禁止」です。



は、本器の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する絵表示です。

※表示例は「プラグをコンセントから抜く」です。

この取扱説明書のイラストはイメージであり、実際とは異なる場合があります。

使用上のご注意

ご使用前に必ずご確認ください

⚠ 危険 下記のような医用電気機器との併用は、機器に誤作動をまねく恐れがありますので使用しないでください。

- ペースメーカー等の体内植込型医用電気機器
- 人工心肺等の生命維持用医用電気機器
- 心電計等の装着型医用電気機器


⚠ 警告 次のような人及び部位は必ず医師とご相談の上、使用してください。





- ^{せきつい}脊椎の骨折、ねんざ、肉離れなど、急性（疼痛性）疾患の人
- 悪性腫瘍のある人
- 心臓に障害のある人
- 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
- 重度な血行障害のある部位
- 血友病などの出血性素因の高い人
- 静脈怒張の皮膚表面
- 萎縮性拘縮を起こしている皮膚表面
- 病名などがはっきりしない人
- 安静を必要とする人
- 血管障害の恐れのある血圧異常の人
- 妊産婦（産前産後を含む）
- 熱の高い人（38℃以上）
- アトピー性皮膚炎の人
- 日焼けなどで皮膚に炎症を起こしている部位
- 皮膚が化膿し、炎症を起こしている部位
- アレルギー体質で、特に皮膚が敏感な人
- カユミやホテリのあるシミや病的なシミのある人
- 適用部位の皮膚に損傷・炎症、その他の異常のある人
- 適用部位に知覚障害のある人
- 6才未満の乳幼児
- その他、医師の治療を受けている人や体に異常を感じている人、また医師が不適当と認めた人

使用上のご注意



使用場所や状況について

 **危険** 浴室などの湿度の高い所では使用しないでください。







 **警告** 感電、火傷や発火などの事故や物的損害、または故障の原因となります。

-  1) 台所、車の中、火気の近く、直射日光の当たる場所など、温度の高い場所やほこりの多い場所で使用したり、保管しないでください。本器の寿命を縮めたり、暑さによる変形など故障の原因となります。
-  2) 本体を寒い場所から温かい場所に移動した直後に使用しないでください。本体内部で結露現象が生じる恐れがあります。この状態で使用すると表示部の誤動作や故障の原因となります。使用する時は移動後2時間以上経過してから電源を入れてください。
-  3) トイレでの使用は、落下や水没などの恐れが生じ、事故や故障の原因となりますので、絶対しないでください。
-  4) 保護者、医師または専門家の監督下以外では、子供に使用させないでください。また、子供が機器本体及び導子で遊んだり、上に乗ったりしないようにしてください。

準備について **危険**

-  1) 他の機器との併用は、危険を起こす恐れがあるので、行わないでください。本器および電極コードを身につけている場合、超短波・高周波など、他の治療器は絶対に使用しないでください。
-  2) 濡れた手での操作は、感電する可能性があり非常に危険です。絶対におやめください。

 **警告** 使用を開始するにあたり、禁忌事項及び以下のことに注意してください。

- 1) 次の人は介護者の監視のもとでご使用ください。
 - マヒなどで身体の自由が利かない人
 - 寝たきりの人
 - 12才以下の子供
 - 認知症の人や意思表示ができない人
 - 適用部位に浮腫がある人
 - 適用部位に阻血組織がある人
 - 自分で操作できない人
 - 皮膚知覚が低下している人や部位
- 2) 口中・陰部などには、使用しないでください。けがなどの原因となります。
- 3) 頰動脈（咽喉部）、頭部（脳、目、耳など）、胸部付近、特に心臓の前後に挟んで使用しないでください。
- 4) 正常な判断ができない状態（お酒を飲んだ人、睡眠薬を飲んだ人）で使用しないでください。
- 5) 本来の目的以外には、絶対使用しないでください。故障や事故の原因となります。また、ペットへは使用しないでください。
- 6) 粘着パッドは金属製の物（ネックレス、ベルト、時計など）と重なったり、触れたりしないように貼ってください。また、粘着パッドが互いに重ならないように貼ってください。
- 7) 電極コードには金属を近づけたり、他の電気のコードと交わったりしないようにしてください。感電、発火の原因となったり他の電気製品に異常を起したりなどの恐れがあります。
- 8) 車の運転中は危険ですので絶対に使用しないでください。
- 9)  使用前にスイッチなどを操作し、本体と付属品が正常かつ安全に作動するか確認してください。
- 10)  定められた手順で操作してください。操作を誤ると事故や故障の原因となります。
- 11)  全ての電極コードは容易に離脱しないように正しく確実に接続してください。発火やショートなどの原因となります。
- 12)  高周波を利用した家電製品（テレビ、電子レンジ、ラジカセなど）を使用している場合は、3メートル以上離れてご使用ください。近くで使用すると誤作動の原因となることがあります。
- 13)  使用にあたって体調の優れないときは使用を控えてください。
- 14)  火気、熱湯、高温状態にある器具を扱う炊事中は危険ですので使用しないでください。

使用上のご注意

使用中のご注意



警告





- 1) 粘着パッドは正しく装着してください。
- 2) 機器に故障が発見された場合は、使用を直ちに中止し、電源を切ってください。
- 3) 本器を使用した際に、身体に異常を感じたり、発疹・発赤・かゆみなどが現れた時は、直ちに使用を中止し、医師に相談してください。症状が悪くなる場合があります。
- 4) 粘着パッドを貼った部分が赤くなったり、かゆみを引き起こした場合は、使用を中止して、医師に相談してください。
- 5) マイクロカレント（微弱電流）はほとんど体感はありませんが、使用中に粘着パッドを外すときは出力を止めて行ってください。
- 6) 出力口に金属製の棒やハサミ、ピンなどを差し込まないでください。感電・発火の原因となります。
- 7) 本体を水につけたり、濡らしたりしないでください。内部に水が入ると発火・ショートなどの事故や故障の原因となります。（本器を使用したままトイレに入らないでください）
- 8) お子様や認知症の方が、粘着パッドなどの付属品を口に入れたり、他の用途に使わないよう十分に注意してください。事故や故障の原因になります。
- 9) 電極コードのプラグにゴミやほこりなどを付着させたまま使用しないでください。発火・ショートの原因となります。
- 10) 電池電源の状態（消耗状態・極性など）を確認してください。また、指定の充電器、充電電池以外は使用しないでください。事故や故障の原因となります。
- 11) 目的にあった時間・量を超えないように注意してください。また、使用する身体の部位、回数などは年齢や体調などにより個人差があります。取扱説明書をよく読み、不明な点はお求めの販売店に相談してください。

使用後のご注意



警告

- 1) 使用後は、電源スイッチを切り電極コードを出力口から抜いてください。電極コード類の取外しに際しては、必ずプラグ部を持って引き抜いてください。
- 2) 本体、付属品などは、次回の使用に支障のないように清潔にし、湿気の少ない所に整理、保管してください。
- 3) 電極コードや粘着パッドは、無理に折り曲げたり、丸めたりしないでください。
- 4) 使用後、ウェットティッシュなどで、粘着パッド装着部の皮膚を清拭してください。

-  5) 使用后、体調に異常が感じられた場合は、しばらく使用を控えてください。
-  6) 電極コード類を本体に巻き付けた状態で放置しないでください。電極コードの接触不良や故障の原因となります。
-  7) 充電器を長時間ご使用にならない場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
-  8) 機器を衛生的に保つための清掃、予防点検及び保守に関しては、「保管とお手入れについて」(P.8~P.9)を参照してください。

充電池について

次のような場所では充電しないでください。

- 1) 周囲温度が5℃以下、または30℃以上になるところ(周囲温度が低すぎる、または高すぎると、充電されないことがあります。)
- 2) 湿気やほこり、振動の多いところ(充電不良の原因となります。)

必ず指定の充電池をお使いください。

仕様：リチウムイオン充電池、DC 3.7V、770mAh

充電について

- 1) 充電池は消耗品です。長時間充電してもすぐに充電池の容量がなくなるときは、新しい充電池と交換してください。使用頻度により違いはありますが、約300回が目安です。お求めの際は販売店へご連絡ください。
- 2) はじめてお使いになる時は、充電してからお使いください。
- 3) 充電池は使わないで放置していても自己放電します。このため、新しい充電池でもはじめから容量が少なくなっていたり、まったくないことがあります。これは、充電池の不良ではありません。
- 4) 充電のしすぎによって故障することはありません。
- 5) 雷や地震、停電時は、充電を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。復帰時に事故や故障の恐れがあります。

充電池の取扱いについて 分解しないでください。

ご使用後はリサイクルへ

- 1) 本製品の充電池はリチウムイオン充電池を使用しています。
- 2) リチウムイオン充電池はリサイクル可能な資源です。不要になった電池は廃棄せず、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。
- 3) 不要になった充電池を一般のゴミとして捨てないでください。
- 4) 環境への影響を少なくするため、お住まいの地域で定められている規則に従ってください。













リサイクル時のお願い

充電池はショートしないように、+端子と-端子に絶縁テープを貼ってください。火災・感電の原因になります。




保守・点検のご注意

保管とお手入れについて

-  1) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響の生ずる恐れのない場所に保管してください。劣化を早め、故障・事故の原因となります。
-  2) 濡れた手でプラグの抜き差しをしないでください。感電などの事故の原因となります。
-  3) 本体の清掃は、変色の原因となるのでシンナー、ガソリン、灯油などの揮発油や磨き粉、熱湯、薬品類で拭かないでください。水かぬるま湯または中性洗剤を含ませて、固く絞った布で拭いてください。
-  4) お子様の手の届かない所に保管してください。落としてけがや破損の原因となります。
-  5) 本体は絶対に開けないでください。故障の原因になります。
-  6) 粘着パッド、電極コード類は消耗品です。より安全にお使いいただくために、電極コード類は使用状態により異なりますが、遅くとも3年以内には交換してください。長年使用すると、電極コードの断線などで火傷・火災などの事故の原因となることもあります。粘着パッドは粘着力が弱まったら交換してください。
-  7) 事前のチェックや点検などで電極コード類に亀裂などの不具合が生じている時は、すぐ使用を中止してください。危険ですので、お求めの販売店までご連絡の上、新しいものをお求めください。
-  8) 電極コード類を傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っばったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、挟みこんだり、加工したりすると電極コードが破損し、火災・感電・事故の原因となります。
-  9) 他の機器の部品や付属品などを流用しないでください。規格や仕様が異なるため、事故や故障の原因となります。
-  10) 粘着パッドには、袋にパッドの使用期限を表示してあります。使用期限内に使い切るようにしてください。また、使用期限を過ぎたものは使用しないでください。



※使用期限は粘着パッドの表面下段のバーコードの側に表記されています。

例： 20XX-△△ ➡ 使用期限は 20XX年の△△月





-  11) 本体及び付属品は、使用に際し正しく作動することを、日常的に点検してください。
-  12) 性能を維持し、安全に使用するため、定期的（1年を目安）にお求めの販売店に「定期点検」を依頼してください。
-  13) しばらく使用しなかった本器を再使用するときは、使用前に必ず本器が正常かつ安全に作動することを確認してください。スイッチなどを入れ、本体と付属品が正常かつ安全に作動するか確認してください。また、6ヶ月以上使用しなかった場合は、使用前にお求めの販売店で点検を受けてください。

故障時及び取扱いに際しての注意事項



-  1) 本体や付属品を勝手に修理したり、改造しないでください。故障かなと思ったら使用を中止し、お求めの販売店へお問い合わせください。
-  2) 本体を高い所から落としたり、強い衝撃を与えないでください。誤って落とした場合は必ず点検を受けてください。その時に異常がなくても内部の損傷が進み、後に事故や故障の原因になることがあります。

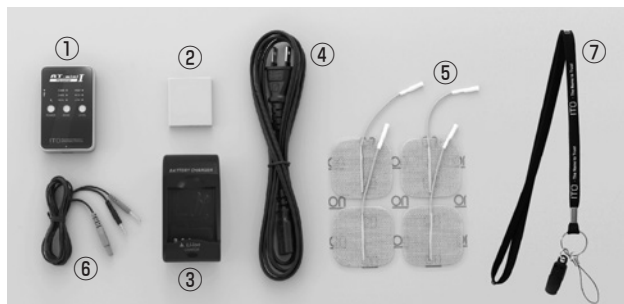
その他

-   本体及び付属品を廃棄する場合は、環境への影響を少なくするため、地域で定められている規則に従って処分してください。
-   3年以上使用した付属品（電極コード、充電器、リチウムイオン充電電池）による事故については、当社は責任を負いかねる場合もありますので、予めご理解をお願いします。

機器構成及び本体仕様

AT-mini Personal I

本体・標準付属品



別売オプション品



【本体・標準付属品】

- ① 本体 1台
- ② リチウムイオン充電電池 1個
- ③ 充電器 1個
- ④ 充電器用電源コード 1本
- ⑤ 粘着パッド〈M・50×50mm・4枚〉 1袋
- ⑥ 電極コード〈1.15m・Aタイプ・黒〉 1本
- ⑦ ストラップ 1本

【別売オプション品】

- ⑧ 電極コード〈2m・Bタイプ・黒〉 1本
- ⑨ 粘着パッド〈L・50×90mm・4枚〉 1袋
- ⑩ 保護ケース〈シリコン製〉 1個

※指定以外の付属品は使用しないでください。

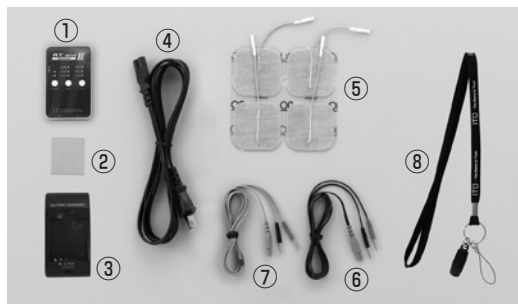
本体仕様

定格電源	本 体：DC3.7V/770mAh (リチウムイオン充電電池) 充電器：AC100V、50/60Hz
定格消費電力	0.1W
出力電流	実効値 最大340 μ A \pm 20%
出力電圧	250mV \pm 20% (ピーク電圧値、500 Ω 負荷)
出力周波数	0.2Hz、400Hz (duty50%)
タイマー	最大12時間 (プログラムごとに固定)
本体寸法	(幅) 45mm \times (奥行き) 17mm \times (高さ) 70mm
重 量	約50 g (リチウムイオン充電電池含む)

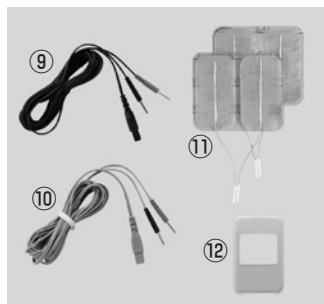
※充電器用電源コードは国内でのみご使用いただけます。

AT-mini Personal II

本体・標準付属品



別売オプション品



【本体・標準付属品】

① 本体	1台
② リチウムイオン充電電池	1個
③ 充電器	1個
④ 充電器用電源コード	1本
⑤ 粘着パッド〈M・50×50mm・4枚〉	1袋
⑥ 電極コード〈1.15m・Aタイプ・黒〉	1本
⑦ 電極コード〈1.15m・Aタイプ・灰〉	1本
⑧ ストラップ	1本

【別売オプション品】

⑨ 電極コード〈2m・Bタイプ・黒〉	1本
⑩ 電極コード〈2m・Bタイプ・灰〉	1本
⑪ 粘着パッド〈L・50×90mm・4枚〉	1袋
⑫ 保護ケース〈シリコン製〉	1個

※指定以外の付属品は使用しないでください。

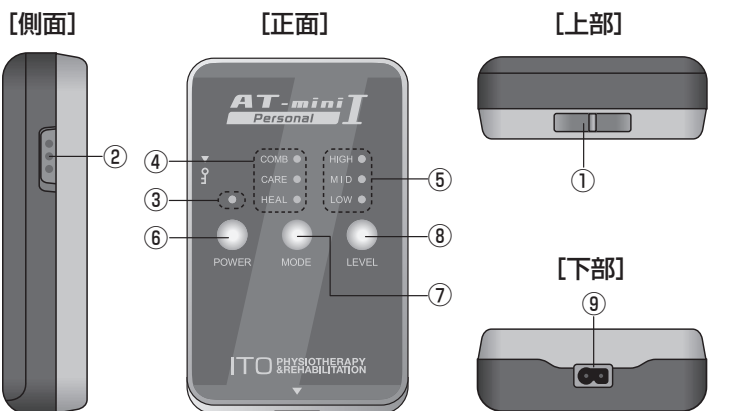
本体仕様

定格電源	本 体：DC3.7V/770mAh (リチウムイオン充電電池) 充電器：AC100V、50/60Hz
定格消費電力	0.12W
出力電流	実効値 最大340 μ A \pm 20%
出力電圧	250mV \pm 20% (ピーク電圧値、500 Ω 負荷)
出力周波数	0.2Hz、400Hz (duty50%)
タイマー	最大12時間 (プログラムごとに固定)
本体寸法	(幅) 45mm \times (奥行) 17mm \times (高さ) 70mm
重 量	約60 g (リチウムイオン充電電池含む)

※充電器用電源コードは国内でのみご使用いただけます。

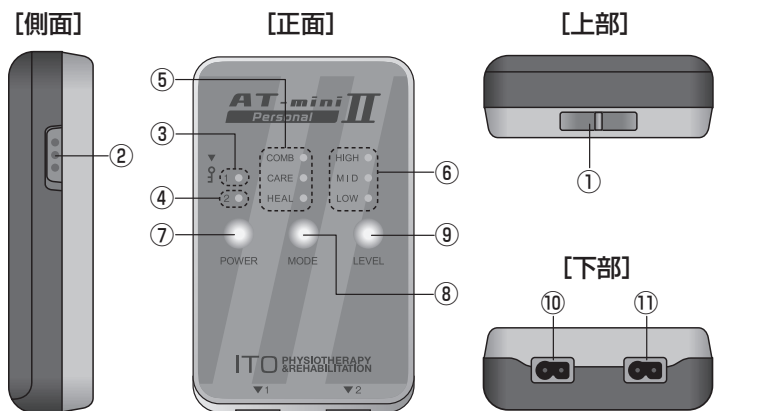
各部名称

AT-mini Personal I



- ① ストラップ通し口
- ② キーロックスイッチ
- ③ POWER LED
- ④ MODE LED
- ⑤ LEVEL LED
- ⑥ POWERスイッチ
- ⑦ MODEスイッチ
- ⑧ LEVELスイッチ
- ⑨ 出力口

AT-mini Personal II



- ① ストラップ通し口
- ② キーロックスイッチ
- ③ CH1 POWER LED
- ④ CH2 POWER LED
- ⑤ MODE LED
- ⑥ LEVEL LED
- ⑦ POWERスイッチ
- ⑧ MODEスイッチ
- ⑨ LEVELスイッチ
- ⑩ CH1出力口
- ⑪ CH2出力口

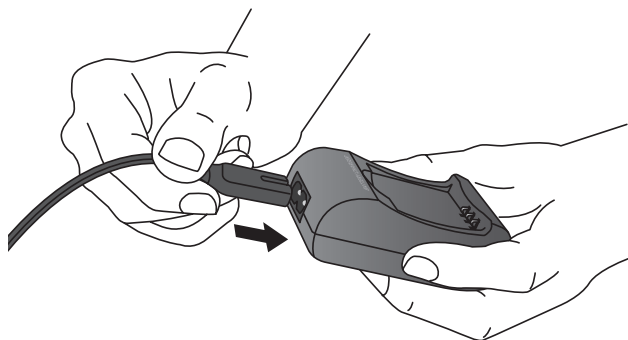
※この取扱説明書のイラストはイメージであり、実際とは異なる場合があります。

使用前の準備

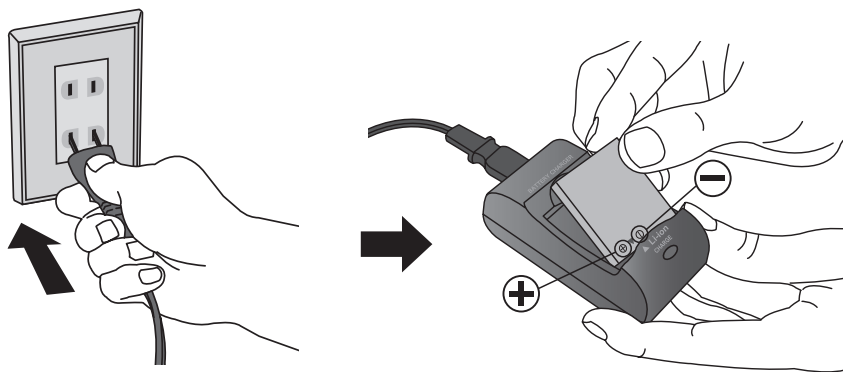
はじめてお使いになる時は、充電をしてからお使いください。

充電について

- 1 充電器用電源コードのプラグを充電器に差し込みます。

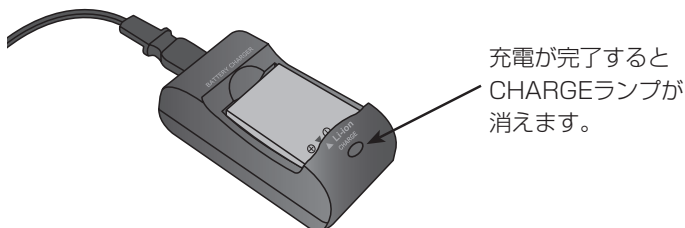


- 2 充電器用電源コードをACコンセントに差し込み、リチウムイオン充電電池をセットします。



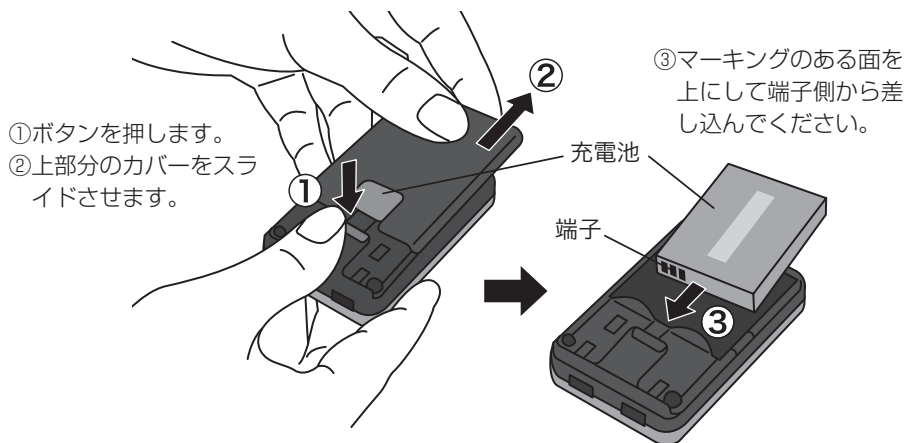
使用前の準備

- 3** 充電中はCHARGEランプが赤色に点灯し、充電が完了すると、CHARGEランプが消えます。



※充電器のCHARGEランプが点滅している場合は、充電電池の寿命または充電器の不具合が考えられますので、充電電池または充電器を交換してください。

- 4** 本体裏面にリチウムイオン充電電池をセットします。



※本体、リチウムイオン充電電池、充電器それぞれの端子部分は、時々乾いた綿棒で清掃してください。端子が汚れていると接触不良が起こり、電源が入らないことや途中で切れることがあります。また、充電が不十分になることがあります。

充電電池のご注意とリサイクルについてはP.7をご参照ください。

粘着パッドの装着方法

お使いになる前に、粘着パッドが肌に合うかテストをしましょう。

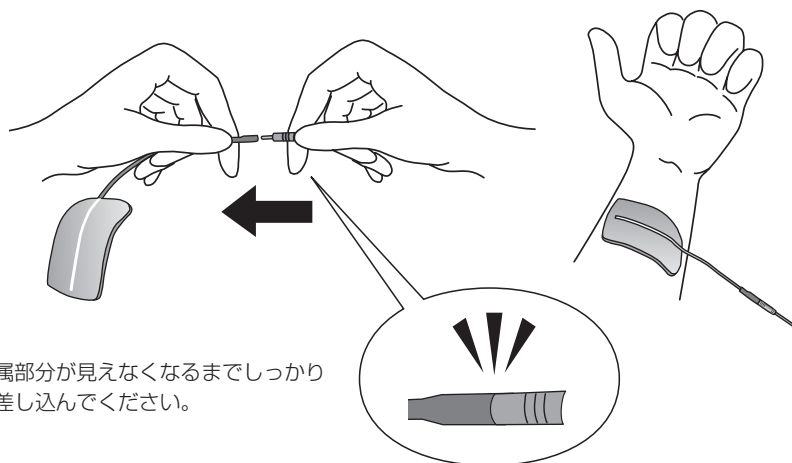
- ① おなか・腕・太ももの内側など皮膚のやわらかい部分へ、粘着パッドを貼ってください。（この時、粘着パッドに電極コードを接続しないでください）
- ② 20分後、粘着パッドを貼っていた部分が赤くなったり、かゆみを引き起こした場合は、使用を中止して医師に相談してください。
- ③ 異常がないことをご確認の上、ご使用ください。

1 粘着パッドを装着します。

粘着パッドに電極コードを差し込み、パッドを使用したい身体の部位に装着してください。

- ①粘着パッドに、電極コードの細い先端を差し込んでください。

- ②使用したい身体の部位にしっかりと貼り付けます。

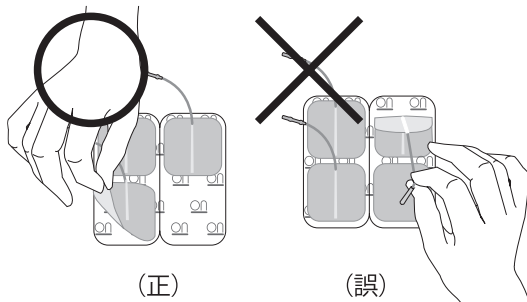


※金属部分が見えなくなるまでしっかりと差し込んでください。

使用前の準備

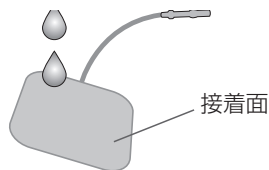
粘着パッドの剥がし方

- 粘着パッドを透明フィルムや皮膚から剥がすときは、パッドの端を摘んでゆっくり持ち上げてください。電極コード部を持って剥がすようなことはしないでください。

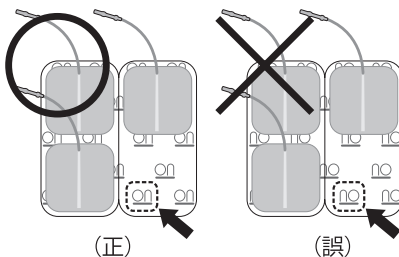


粘着パッドの保管について

- 粘着パッドは、乾燥してくると粘着力が低下します。その場合は、使用後に汚れや脂を取り除き、1～2滴の水をつけておくと長くお使いいただけます。



- 粘着パッドを保管する際には、透明フィルムの「on」と読める面に貼ってください。「no」と読める面に貼ると剥がれにくく、粘着パッドの寿命を縮めます。



- 粘着パッドの使用後は、元の透明フィルムに戻し、袋に入れ、室温で保存してください。
- 粘着パッドの袋に使用期限が表示してあります。期限切れの粘着パッドは使用しないでください。
- 粘着パッドは消耗品です。粘着力が低下したら交換してください。

警告 粘着パッドについて

- 傷のある皮膚には使用しないでください。
- 湿布や絆創膏などの粘着物によりかぶれやすい方は注意してご使用ください。かぶれたり、赤くなったりすることがあります。
- 皮膚が荒れたり、火傷・炎症などを起こした際は直ちに使用を中止してください。
- 粘着パッドを透明フィルムや皮膚から剥がすときは、パッドの端を摘んでゆっくり持ち上げてください。コード部を持って剥がすようなことはしないでください。
- 皮膚にローション、オイルなど化粧品が残っている場合、または汗や皮脂で皮膚が汚れている場合は、皮膚を石鹸でよく洗い完全に乾かしてから貼り付けてください。粘着パッドの粘着力が低下し、場合によっては火傷などの皮膚障害を起こす恐れがあります。
- 粘着パッドを貼り付ける際には、必ず皮膚に密着させてください。貼った部分に隙間があると刺激が強くなり痛みを感じ、場合によっては火傷などの皮膚障害を起こす恐れがあります。
- 粘着パッドを使用した際に、発疹・発赤・かゆみなどが現れたときは直ちに使用を中止し、販売元にご相談ください。
- 粘着パッドを使用する時、金属物（ネックレス、ベルト、時計など）と重なったり、触れたりしないよう注意して貼ってください。また、粘着パッドは互いに重ならないように貼ってください。
- 運動・温熱（ホットパックなど）により発汗し皮膚表面が濡れている場合は、汗を乾いたタオルなどで拭き取ってから粘着パッドを装着してください。粘着パッドの上からホットパックなどで加温することは局所に熱が集中し火傷・炎症の可能性がありますので絶対におやめください。
- 使用中の粘着パッドを身体の下に敷くなど、過度な力をかけますと、電流が一部分に集中し火傷・炎症の原因となりますので、絶対におやめください。
- 粘着パッドを皮膚から剥がすときは、必ず本体の電源スイッチを切ってください。
- 粘着パッドの使用後は元の透明フィルムに戻し袋に入れ、室温で保存してください。
- 粘着パッドの袋に使用期限が表示してあります。期限切れの粘着パッドは使用しないでください。
- 粘着パッドは消耗品です。粘着力が低下しましたら交換してください。
- 粘着力が弱くなった粘着パッドは、皮膚との接触状態により局所に電流が集中する可能性があり、火傷・炎症の原因となるので、絶対に使用しないでください。
- 使用期限の切れたものや、粘着力が低下した粘着パッドをそのまま使用したり、テープ・バンド・下着などで固定して使用しても、適切な効果が得られないばかりでなく、急激に強い刺激がかかったり、場合によっては火傷などの皮膚障害を起こす恐れがありますので、絶対にしないでください。
- 電極コードの接続ピン部分が汚れていないか必ず使用前に確認してください。汚れている場合は、ぬるま湯、アルコールで湿らせた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。汚れたままで使用しますと、接触不良による電流の急激な変化で、火傷・炎症の恐れがあります。また、接続部が緩くなった粘着パッドも接触不良を起こす可能性がありますので、新しいものに交換してください。

粘着パッドの模倣品に対するご注意

安全に製品をご使用いただくために、弊社で品質管理を実施しております純正の粘着パッドをご使用くださいますようお願い申し上げます。弊社では模倣品が原因で発生した火傷事故・故障・その他の不具合等につきましては、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。本件については〈お客様センター〉までお問い合わせください。

〈お客様センター〉 TEL：048-254-1019

受付：平日午前10時～午後5時30分（土・日・祝日休み）

※ 担当者の不在などで、当日のご対応ができません場合もございます。
ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

使用前の準備

2 本体の出力口に電極コードを差し込んでください。

【AT-mini Personal I】



【AT-mini Personal II】

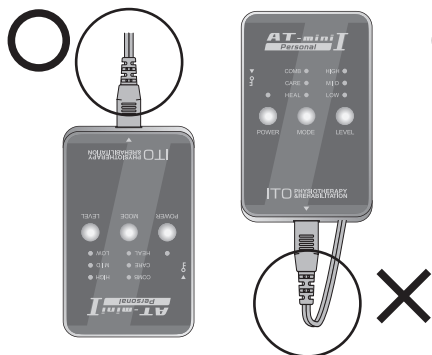


※AT-mini Personal IIはCH1またはCH2のみでも出力が行えます。

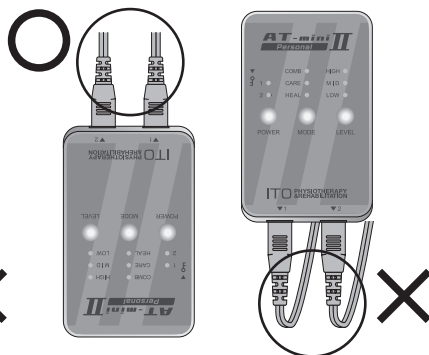
ポケットなどに入れる場合

本体の出力口を上に向け、電極コードが折り曲がらないようにしてください。断線を引き起こす原因となります。

【AT-mini Personal I】



【AT-mini Personal II】



操作方法

AT-mini Personal I

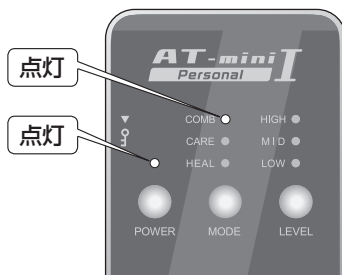
1 電源を入れます。

POWERスイッチを長押し（約1秒）して、電源を入れてください。

※電源が入らない場合はキーロックの状態を確認してください。キーロック中は電源が入りません。（P.26参照）



電源が入ると、POWER LEDとMODE LEDのCOMBが点灯します。



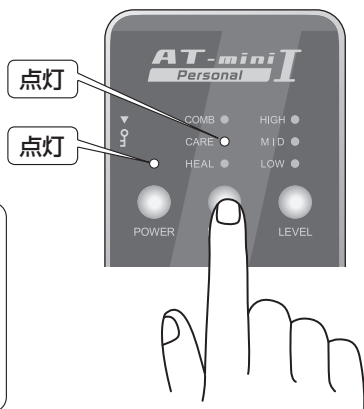
2 モードを選択します。

MODEスイッチを押して、モードを選択します。MODEスイッチを押すごとにCOMB→CARE→HEAL→COMB…の順で変わり、選択されているMODE LEDが点灯します。

COMB：HEALとCAREを組み合わせたモード

CARE：日頃のコンディショニングケアにおすすめのモード

HEAL：トレーニング後のトリートメントにおすすめのモード



操作方法

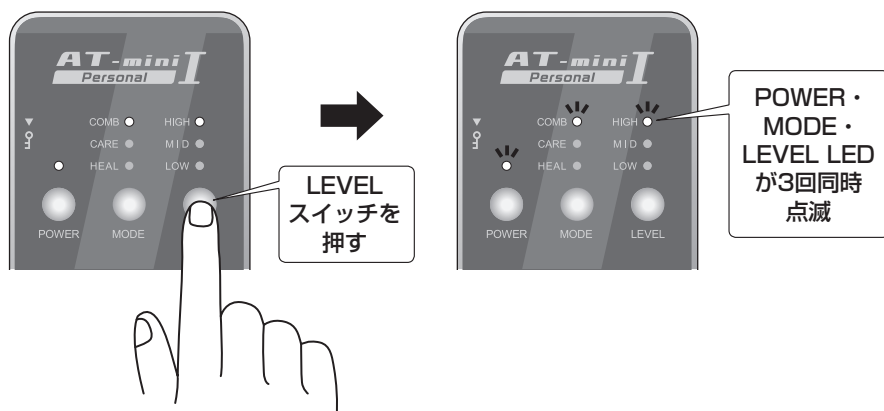
3 出力レベルを選択（出力の開始）します。

LEVELスイッチを押すと、POWER・MODE・LEVEL LEDが3回同時に点滅し、各モードごとに設定された出力が開始されます。

※出力は選択したモードに最適なレベルで開始されます。

※CAREモードのレベルはLOWで固定されています。レベルの変更は行えません。

※LEVELスイッチは長押しをしないでください。長押しをすると電極コード断線チェック機能（P.27）となり、出力が開始されません。長押し後、操作が無い状態が3分経過すると自動的に電源がOFFになります。

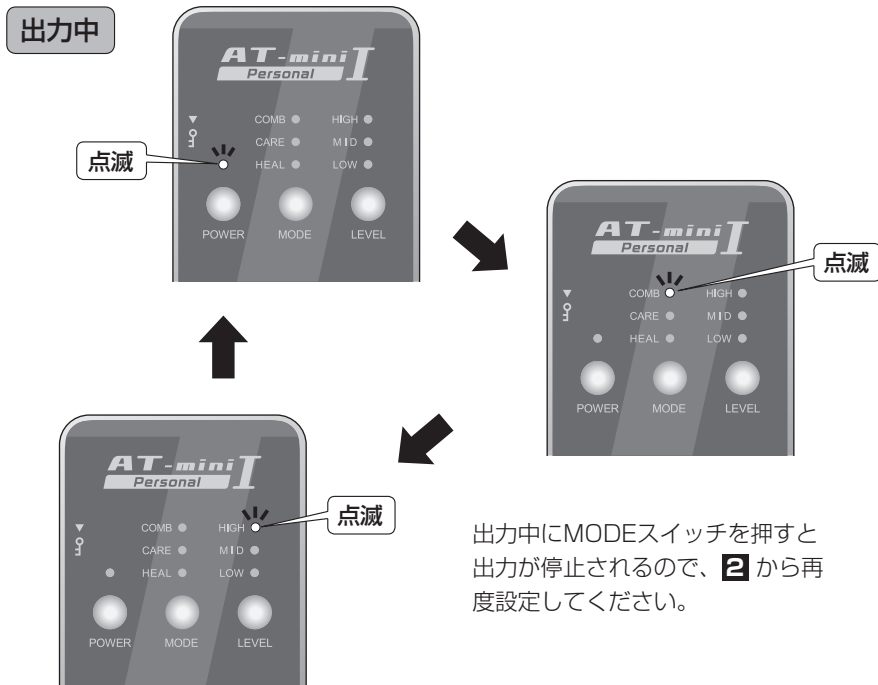


出力レベルを変更する場合は、再度、LEVELスイッチを押します。

※本器は微弱な電流を使用しているため体感はほとんどありません。

「ワンポイントアドバイス（P.29）」も併せてご覧ください。

出力中はPOWER→MODE→LEVEL→POWER…の順にLEDが点滅します。



※出力中に他の操作が必要ない場合は、キーロック機能を使用してください。(P.26参照)

4 終了 タイマーが終了すると自動的に電源がOFFになります。

? 出力を途中で中止するには？

- ・出力中にPOWERスイッチを(1秒以上)長押しすると電源がOFFになります。
- ・POWERスイッチを短く押した場合も出力は停止します(電源はOFFになりません)。再度出力する場合は**2**から再度設定してください。

操作方法

AT-mini Personal II

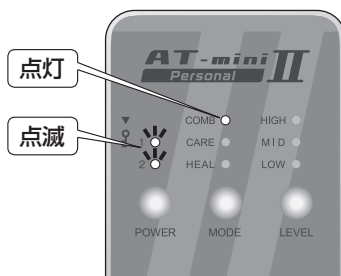
1 電源を入れます。

POWERスイッチを長押し（約1秒）して、電源を入れてください。

※電源が入らない場合にはキーロックの状態を確認してください。キーロック中は電源が入りません。（P.26参照）



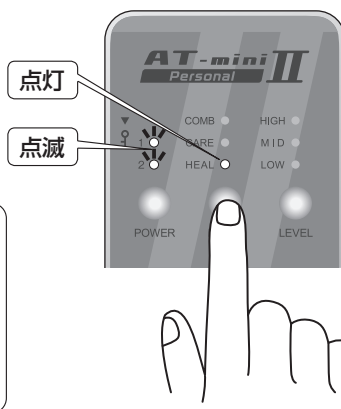
電源が入ると、CH1及びCH2 POWER LEDが点滅し、MODE LEDのCOMBが点灯します。



2 モードを選択します。

MODEスイッチを押して、モードを選択します。MODEスイッチを押すごとにCOMB→CARE→HEAL→COMB…の順で変わり、選択されているMODE LEDが点灯します。

- COMB**：HEALとCAREを組み合わせたモード
- CARE**：日頃のコンディショニングケアにおすすめのモード
- HEAL**：トレーニング後のトリートメントにおすすめのモード



3 出力レベルを選択(出力の開始)します。

LEVELスイッチを押すと、POWER・MODE・LEVEL LEDが3回同時に点滅し、粘着パッドの自動検出が開始されます。

自動検出後、各モードごとに設定された出力が開始されます。

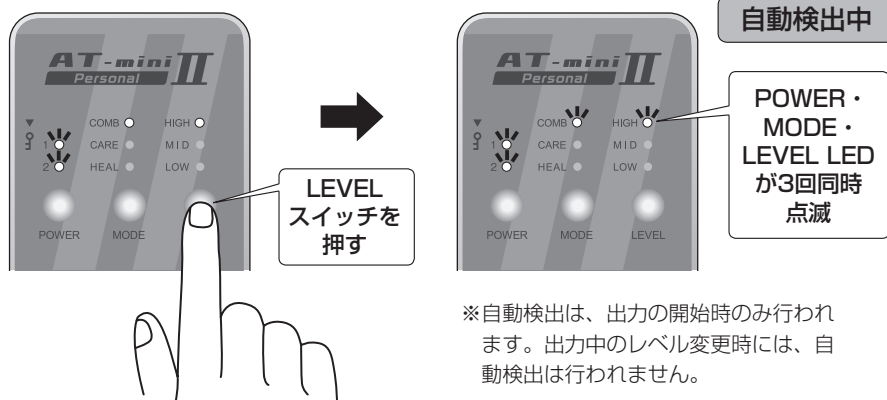
※出力は選択したモードに最適なレベルで開始されます。

※CAREモードのレベルはLOWで固定されています。レベルの変更は行えません。

※粘着パッドの貼り付けが不十分な場合、検出エラーとなり、出力が開始されません。

※自動検出時、粘着パッドの貼り付け位置（特に顔などの感じやすい部分）によっては若干“ピリッ”と体感がある場合があります。

※LEVELスイッチは、長押しをしないでください。長押しをすると電極コード断線チェック機能（P.28）となり、出力が開始されません。長押し後、操作が無い状態が3分経過すると自動的に電源がOFFになります。



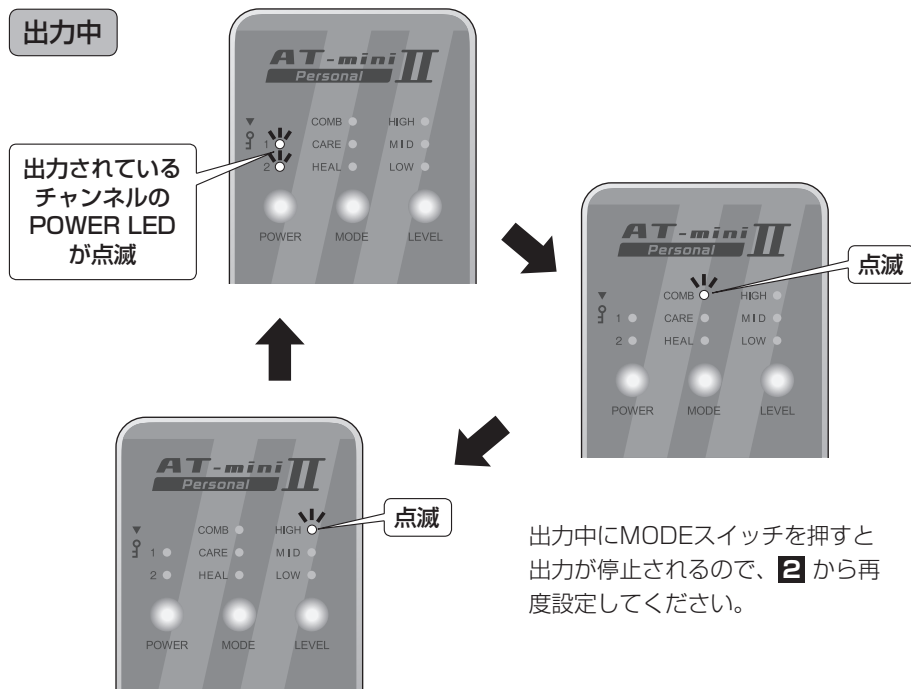
出力レベルを変更する場合は、自動検出後に再度、LEVELスイッチを押します。

※本器は微弱な電流を使用しているため体感はほとんどありません。

「ワンポイントアドバイス (P.29)」と「検出エラーについて (P.30)」も併せてご覧ください。

操作方法

出力中はPOWER→MODE→LEVEL→POWER…の順にLEDが点滅します。



※出力中に他の操作が必要ない場合は、キーロック機能を使用してください。(P.26参照)

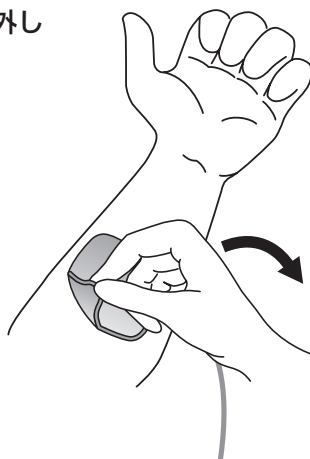
4 終了 タイマーが終了すると自動的に電源がOFFになります。

? 出力を途中で中止するには？

- ・出力中にPOWERスイッチを(1秒以上)長押しすると電源がOFFになります。
- ・POWERスイッチを短く押した場合も出力は停止します(電源はOFFになりません)。再度出力する場合は**2**から再度設定してください。

使用後

- 1** 粘着パッドを使用部位から外してください。



- 2** 電極コードを本体の出力口から抜いてください。

【AT-mini Personal I】



【AT-mini Personal II】



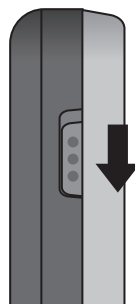
※本体・付属品などは、次回の使用に支障のないように清浄にし、湿気の少ない所に整理・保管してください。

その他の機能

●キーロック機能

キーロックスイッチをONにするとスイッチ操作を禁止できます。

※キーロック中は電源のON・OFFも行えません。



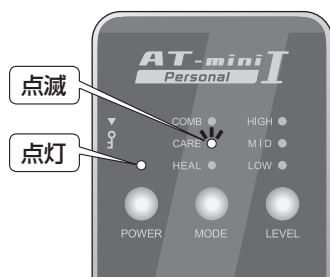
●省エネルギー機能

出力がされていない状態で、3分間スイッチ操作をしないと、自動的に電源がOFFになります。

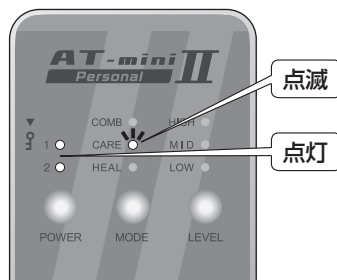
●バッテリーチェック機能

電源が入った状態で、MODEスイッチを長押しすると、バッテリーの残量に応じてMODE LEDのCOMB～HEALが点滅します。

【AT-mini Personal I】



【AT-mini Personal II】



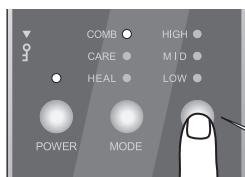
※電池残量が無くなった場合、すべてのLEDが同時に10回点滅後、電源が切れます。

● 電極コード断線チェック機能

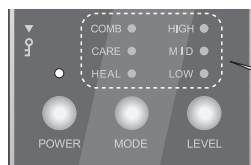
出力をしていない状態でLEVELスイッチを長押しすると、電極コードの断線チェックを行うことができます。

【AT-mini Personal I】

出力をしていない状態

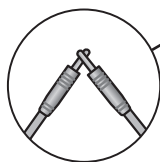


長押し

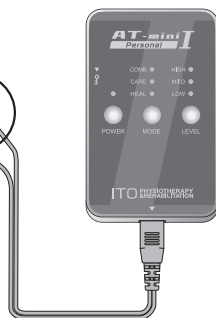
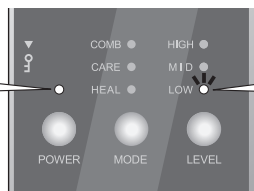


点灯(点滅)なし

電極コードの2本のプラグを接触させます。



正常



LEVEL LEDがLOW→MID→HIGH→LOW…の順で点滅を繰り返した場合は正常です。点滅しない場合は電極コードが断線しています。LEVELスイッチをもう一度押しと断線チェック機能が解除されます。

※粘着パッドを身体につけた状態で断線チェックを行うとピリピリと刺激を感じることがあります。身体につけた状態では行わないでください。

その他の機能

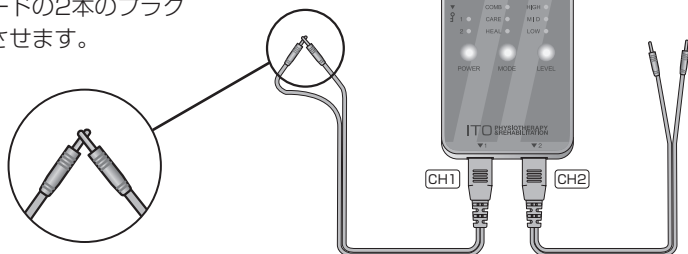
【AT-mini Personal II】

※電極コードの差し込みの有無に関わらず、自動でCH1とCH2を交互に断線チェックを行います。

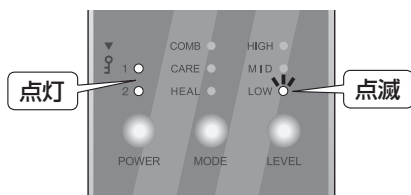
出力をしていない状態



電極コードの2本のプラグを接触させます。



正常



断線チェックを行っているチャンネルのPOWER LEDが点灯し、LEVEL LEDがLOW→MID→HIGH→LOW…の順で点滅を繰り返した場合は正常です。点滅しない場合は電極コードが断線しています。LEVELスイッチをもう一度押すと断線チェック機能が解除されます。

※粘着パッドを身体につけた状態で断線チェックを行うとピリピリと刺激を感じることがあります。身体につけた状態では行わないでください。

ワンポイントアドバイス

●出力レベルについて

開始される出力レベルがそのモードに最も適したおすすめのレベルです。*

●モードについて

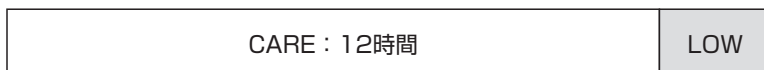
COMB



COMB（コンビネーション）はHEALとCAREを組み合わせたモードです。HEALからCAREへ移行する際、レベルは自動的に最適なLOWになります。*

※CAREモードの出力レベルはLOWで固定されています。レベルの変更は行えません。

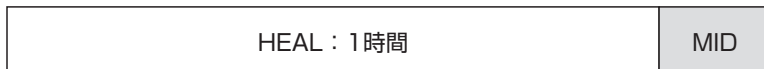
CARE



日頃のコンディショニングケアにおすすめのモードです。出力開始の最適レベルはLOWです。*

※CAREモードの出力レベルはLOWで固定されています。レベルの変更は行えません。

HEAL



トレーニング後のトリートメントにおすすめのモードです。出力開始の最適レベルはMIDです。*

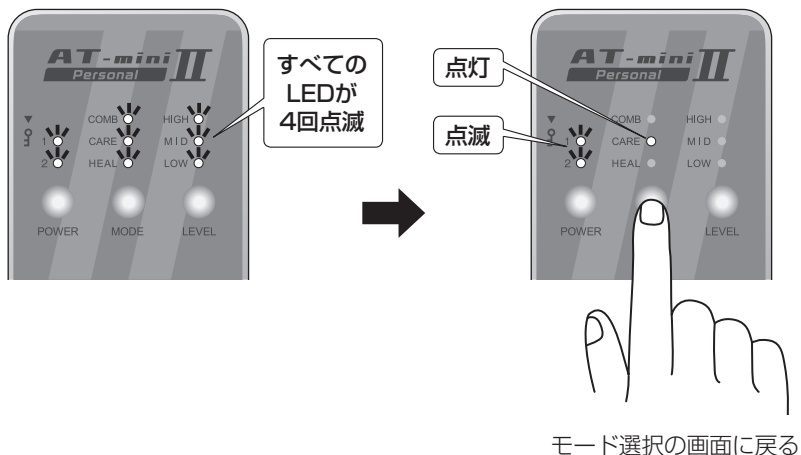
※出力（LEVEL）を高く設定した状態で長時間使用すると、発赤や火傷を引き起こす可能性がありますので、ご注意ください。

検出エラーについて

【AT-mini Personal II】

出力レベル選択時の自動検出で、CH1とCH2の両方とも接続が確認できない場合は検出エラーになります。

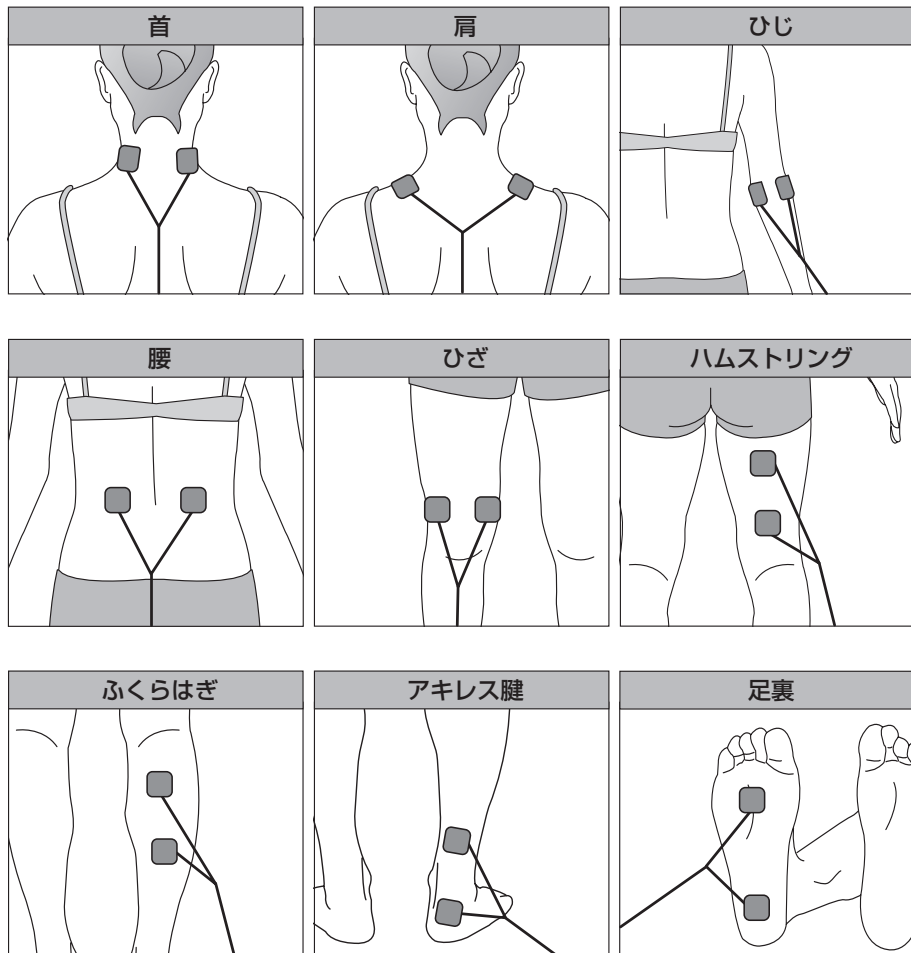
検出エラー



※粘着パッドを使用部位に貼り付けていない場合は検出エラーとなり、出力が開始されません。

粘着パッドの貼り付け位置例

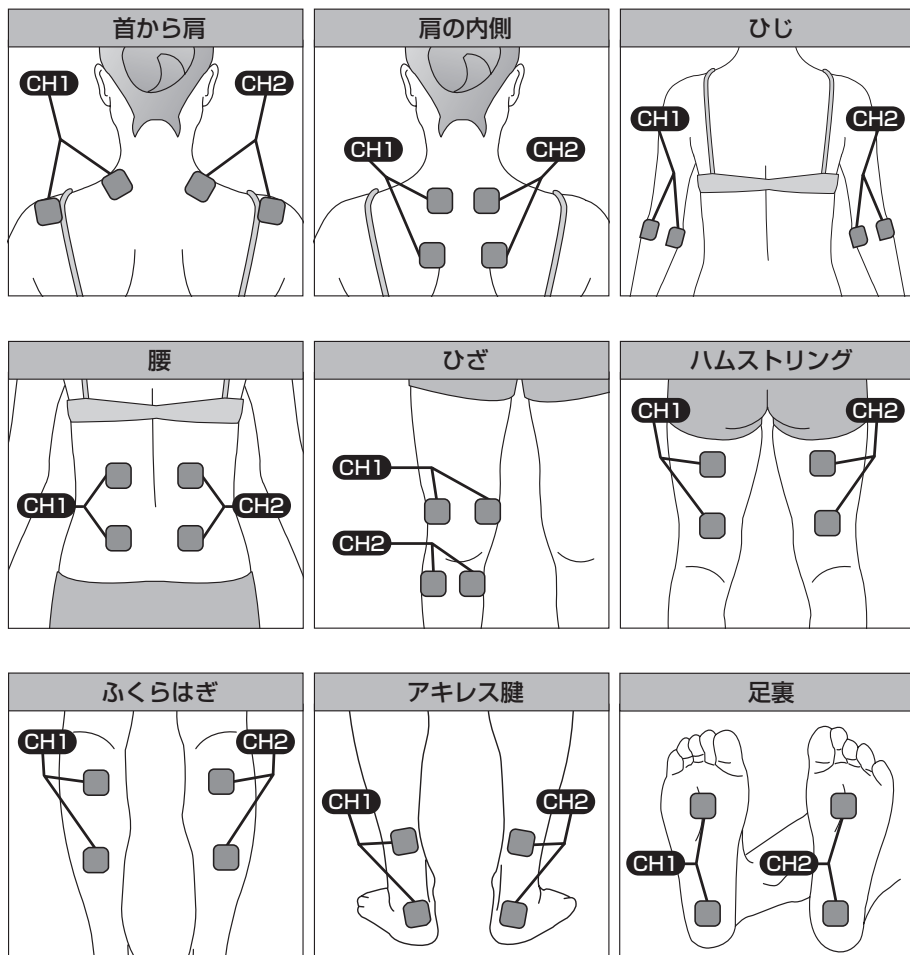
AT-mini Personal I



- 気になる部位を挟むようにして粘着パッドを貼ってください。
- 粘着パッドを貼る際に、パッド同士が重なり合わないようにしてください。

粘着パッドの貼り付け位置例

AT-mini Personal II



- 気になる部位を挟むようにして粘着パッドを貼ってください。
- 粘着パッドを貼る際に、パッド同士が重なり合わないようにしてください。

Q&A・故障かな?と思ったら

Q1：電源が入らないときは？

A：リチウムイオン充電機が入っているか、充電が十分にされているか、キーロックがされていないかをご確認ください。本体・リチウムイオン充電機・充電器それぞれの端子部分が汚れている場合には、綿棒などできれいに拭き取ってください。それでも電源が入らない場合は、リチウムイオン充電機を一度外して、再度セットし直してください。

※確認後も電源が入らない場合は故障の可能性があります。
その際は、お求めの販売店にご連絡ください。

Q2：粘着パッドがすぐに剥がれてしまうときは？

A：粘着パッドは、乾燥してくると粘着力が低下します。ご使用後、水を1～2滴つけて保管すると回復することがあります。なお、粘着パッドは消耗品です。粘着力が低下しましたら交換してください。

※粘着パッドの追加注文は、お求めの販売店にご連絡ください。

Q3：体感はないのですか？

A：微弱な電流を使用しているため、体感（刺激）はほとんどありません。

発売元



伊藤超短波株式会社

〒332-0017 埼玉県川口市栄町3-1-8
TEL.048(254)1019 (お客様センター)

<https://www.itolator.co.jp/>

E0a231307-2303 F2305DL

無断転載禁止